



コンさる君の 今日も視界良好

➤ 実行した回数や過ごした時間だけでは成長はしない

代表取締役 長尾 康行

皆さん、こんにちは。5 月度もバンクミーティングを 2 回行うなど非常に濃い一か月でした。私どもの仕事は時々のにびりできる日もありますが、基本的には毎回が真剣勝負で必ず結果を出さなければなりません。しかし、毎回真剣に向き合っていくとコツや成功するポイントがなんとなくわかってきます。

コツやポイントというのは、例えば皿を洗うという単純なことにおいてもあると思います。洗剤の量、洗う順番、すすぎ方などに対してどんな人でも何気なく工夫をしていると思うのです。工夫を重ねることによってコツやポイントを見出して効率性を高めています。皿を洗うという単純なことですとそのことについて座って考えたり、皿の洗い方を何日も反省したりするようなこともなく、回数を重ねるだけで効率性を高めることができます。

しかし、冒頭で申し上げたように必ず結果を出さないといけな仕事となるとどうでしょうか。やはりそんな簡単なものではありません。仕事は皿洗いのように単純ではないので単に回数を重ねるだけではコツやポイントを会得することはできません。

「その仕事は何を求められているか」「どうやって成果を出すのか」「お客様は何を期待しているのか」を考えながら取り組まなければなりません。また、上手くいった時もそうでなかった時も振り返って反省することも必要です。

しかし、残念なことにそのように「考えて仕事をする」人が少ないように思います。言われたことだけをやる、成果を意識しない、効率性や生産性を考えない・・・そのようなスタンスで回数を積み、あるいは長年勤務しても大した成長は見込めないでしょう。

仕事には必ず目的があるはずですから、その目的を理解して取り組む必要があります。私も毎月数値の入力をしなければならぬ案件があります。数値入力には頼めば部下がやってくれますが、私自身が行うこともあります。それは数値入力をしながら異常値や業績の傾向を把握して、経営が上手くいっているか否かを確認したいという目的があるからです。そうすると数値入力は単なる数値入力でなくなります。目的意識をもって仕事をするとう仕事に深みが出て、視野も広がります。結果、多くの仕事を任せられるようになり所得の向上につながります。いつもどんな時でも目の前の仕事は何のために行われるのかを確認したいものです。



➤ 初めての船の上。大物ゲットです！

コンサルタント 住吉 いずみ

こんにちは、コンサルタントの住吉です。5 月中旬の日曜日、お客様に海釣りに連れて行って頂きました。私は毎年、家族でサビキ釣りに行って小さな小さな豆アジを釣ることはありますが・・・今回は生まれて初めて、船の上での釣りでした。1 週間ほど前から楽しみで仕方なく、長靴を購入して準備万端で迎えた当日、天候は文句なしの晴れ。意気揚々と長尾とともにお客様のもとへ向かいました。

右写真のような船に乗り込み、いざ沖合へ。想像以上に船のスピードは速く、どんどん港が遠のいていきます。

魚群探知機も搭載されていて、ますます興奮！大物を釣るぞ・・・！

釣りポイントに到着し、いざスタート。・・・しばらく経って、竿がビュッと引っ張られる感覚が！本日初めてのヒットです！豆アジとは比較にならないほど竿が大きくしなり、力いっぱい引き揚げました。

なんと釣れたのは 20 センチほどの見事な鯛。続いて今度はイサキを釣り上げました。あっという間に時間が経ち気づけば出発してから 5 時間が経過していました。本日釣り上げたのは鯛、イサキ、チヌ、カサゴと盛りだくさんです。（私は鯛とイサキを 1 匹ずつという結果でした。）

本当に楽しい時間を過ごさせて頂きました。T 社長ありがとうございました！

家に帰ってからさっそく捌いてお刺身にして食べましたが、味は格別でした！さらに昆布締め、お寿司、煮つけ、フライ、鯛めしと豪華な食卓に家族も大満足。これ以上ないくらいの贅沢な日でした。

普段のお仕事だけでなく、こうして公私ともにお付き合いさせて頂けることを本当に嬉しく思います。日頃の感謝の気持ちを忘れず、お客様のお役に立てるよう、より一層身を引き締めて、精進してまいります！



↑ 港には立派な船が沢山ありました



↑ おいしく頂きました！

➤ 経営改善計画を社内で行うためには

当社ホームページやメールマガジンでもご紹介させて頂きましたが、平成 29 年 5 月 29 日より「早期経営改善計画」という国の事業が始まりました。事業の詳細についてはここでは割愛させて頂きますが、助成金を活用して外部専門家と一緒に早期経営改善計画を作成することができます。（詳しく知りたい方は当社ホームページをご覧ください。）

当社のご支援先の企業様でもほとんどの場合「経営改善計画書」を策定し、それにもとづいて経営改善に取り組んでいます。しかし、計画通りに進んでいる企業様とそうでない企業様がいらっしゃいます。要因は様々ですが、計画通りに進んでいる企業様には 2 つの共通点があります。

1 つ目は、幹部や現場の社員の方々を巻き込んで経営改善計画を作成していることです。視点や立場が異なる方々が作成するため時間も労力もかかりますが、完成した計画は高い実行力を持ちます。また、作成プロセスは社員の意識改革や経営目線を持たせることにも繋がり、人材育成の一面も有します。

2 つ目は、社内に「旗振り役」となる社員の方がいらっしゃるということです。私どものような外部専門家は、考え方や切り口を伝えることはできますが、計画を実行するのは当然ながら働く社員の方々です。また、経営者がいくら声を上げて、社員の方々にとっては「上からふってきたもの」「指示・命令」と感じられ、思うような成果が上がらない場合があります。そんな中、「やってみよう。」と声を上げ、旗を振る社員の方がいらっしゃる企業様では、経営者や私どもが何もせずとも自発的に計画に取り組んでいます。この「旗振り役」は、必ずしも経営幹部や管理職とは限りません。

企業様の経営状況によっては、1 つ目のように時間をかけて計画を作成するのが難しい場合もありますが、2 つ目の「旗振り役」は、ぜひ社内で見つけ、育てていただきたいものです。



発行元：株式会社フラッグシップ経営 経営革新等認定支援機関

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町 1-8-2 三晃ビル 2 階

TEL：0120-34-8776 MAIL：info@flagship-keiei.co.jp

URL：www.flagship-keiei.co.jp



株式会社フラッグシップ経営 Facebook ページ
いいね！お待ちしております。



株式会社フラッグシップ経営 Twitter
@flagship_keiei にて随時情報発信中！

